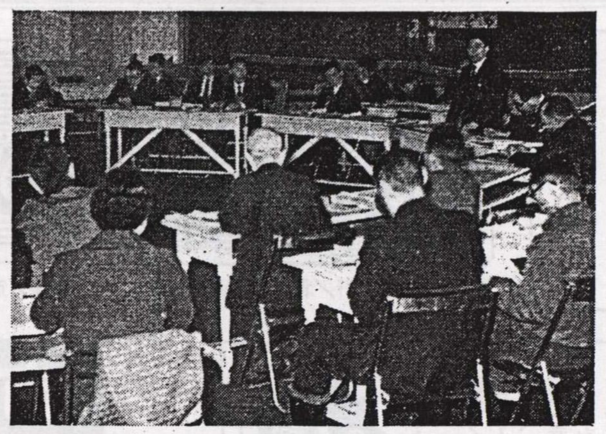
やろうお互いのために

みんなが學んだ第一回研究協議會

明るい街づくりをするための自主的な市民組織を作るには

組織団体代表者研究協議会が、二月六日午後一時から約八十名の市民を集め労働会館で催されました。

この協議会は、新生活実践や、新らしい街づくり村づくりのため、市民の自主的な力によつて結成、運営されている「市民組織」について皆んなで話しあうために催されたものです。



集まつたどの市民の顔も熱心に民主的な市民組織づくりを協議しました

当日は「明るい街づくりをするための自主的な市民組織をつくるためには、どうしたらよいか」を研究主題に活発な話しあいが行われました。

この日集まつたのは既存の住民組織、納税貯蓄組合、街灯維持会婦人会、青年会などの代表者約八十名で、山本市教委次長を司会者に選び、まず実績発表が、沖友会（発表者種田隆年さん）五十嵐町親交会（同山田辰男さん）、南町新興会（同川上博さん）、住之江町親交会（同奈良千年司さん）、春日町新生会（同三上五三郎さん）の五団体からありました。

発表はそれぞれ結成の動機、活動目標、運営と機構について発表されましたが、とくに、会の活動を通して「その地域に果たした役割」として「問題の多かつた子供たちが、三年間の努力で、素直で明るい性格になつた」（春日町新生会）「地域の親睦がはかられた」「虚礼が廃止され、経費が少なくなつた」「『みんなで考え自分たちで出来る道路や排水溝を整備したり、共同の力で、地域の要望を実現して行つている」などいろいろの事業効果をあげていることが強調されていました。

「こうした組織団体が戦時中の町内会制度が、軍国主義によつて、住民の声が反映されなかつたという非民主的な運営に悪るさがあつたのだといいなおすべきである」などの発表者も各会員の話しあいによる民主的な運営に大きな気を配つている努力のあとを説明して、会場に集まつた市民の関心を集めていました。

質問のあと、研究協議が会場の市民全員で行われましたが

「明るい街づくりをするため自主的な市民組織をつくるには」

①会の結成は、あくまでも地域住民の自主的な意欲の結合によるべきである

②こうして結成され、活動する組織を育成するため行政官庁の指導協力、財政的な援助が必要である

③しかし、小さな組織では下水溝の清掃など共通した課題（事業、目的）を解決することはむずかしいので、付近の地域にも呼びかけ会自体を大きくするなり、会単位の連携が必要である。

ということを、会場に集まつた市民一人一人が、自分のものとして学んだことは大きな進歩でした。

とくに、③の問題は市街地区での大きな悩みとして話しあわれ、例えば下水溝の整備、清掃をするにも、表通りの商店街とその裏の住宅地の人達との歩調があわず困つているが、こうした場合はどうするべきかなどの声が切実な問題として出されていました。

なお、これらの民主的な進め方はどうしたらよいかなどについて、更に一歩つつ込んだ研究と話しあいをするため、留萌市では今後第二第三の研究協議会を催して「市民による市民のための市民組織」を結成し、新生活と新らしい街づくりを全市的に進めようと考えています。

❖　❖

市民組織めぐり

双葉親睦會

ババもママもみんな仲良し

—互いに助けあう向う三軒両隣—

すくすくと育つ双葉のようにと、「双葉親睦会」が芽を出してから一年が過ぎた。

道添燃料店付近の開運町三丁目の一部と旭町一丁目の一部を含めた会員百二十一戸が、いままであつた街灯維持会（十五戸）から一歩進んで、お互いがたすけあい、励げましあつて明るい明日への生活を築こうではないかと誕生したのが、きよねんの二月十五日だつた。

はじめは裏通りの人たちの反対もあつたが、たとえ職業、生活程度が違つてもお互いの親睦をはかり、経済的にゆとりのあるものが困る人を助ける親睦会にしようとの願いが皆んなの心に通じたことは、これからの市街地の組織化に大きな範を示めしたといえる。

だから会費も下は十円から上は百六十円までの大きな巾を持たせ、会費を納めることができなくとも、会員みんながこれを補つてやるというほどである。

「会を成長させるのも悪るくするのも、会員一人一人の力にある。しかも私たちの会は事業団体ではなくあくまでも親睦団体なのだから、マス　コミにとりあげられるような派手なことはしないかわり、地道に実のある台所につながるやりやすいものに力を入れている。それが会員が固く結ばれるヒケツでもある」と大人の仲良し会でありたいとコをそろえていう。

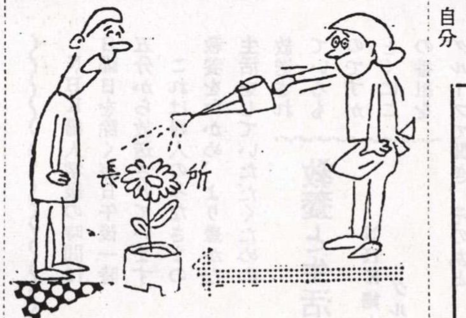
[illegible]を明るくし、地域の心を明るくする街灯もつけ、親睦のためリクリエーションも行つたが、主婦を対称にした料理や生花の講習会が、自分たちの毎日の生活に生かされ、明るい家庭になつたと旦那さんたちは大喜び。

この地区にいる母子生活相談員、民生委員が中心となつて「会員相互相談所」が設けられ、会員の生活相談をまつているがいまのところ開店休業。繁昌していない方が大変結構というべきか。

それにしても会の発足前は盗難やいろいろの事故があつたがあれ以来とだえたのも忘れられないことの一つ。

これからは、市の力には財政的に限度があるので、自分たちのできるものは自分たちの手で、と街をきれいにしようと側溝の整備、清掃などをはじめ、子供たちの不良化防止に会をあげて進みたいと非常な熱意をみせている。

なお会の機構は　大世帯なので、会長を中心に六班の班編成、その下に組を十組をつくつている。また婦人部も設け、家族ぐるみの会を作つている。



あの町　このまち

◎沖友会で記念行事

沖見町にある沖友会（会長田口正司）では、二月十七日午後五時から五周年記念行事を催し、市長、市民課長らを招き会発足の動機となつた原田姉妹の慰霊と会発足の記念祝宴を行つた

◎双葉親睦会

二月五日役員を改選

相談役　高嶋金吾、勝山直道、横尾重徳

会　長　米永愛知

副会長　道添　優、橋本季雄

理　事　高島勇（総務）藤居喜八郎（会計）燕秀雄（親睦）山口外一（事業部）梅木信泰（外灯部）真田清（婦人部）

監事　野口平太郎、瀬戸武

◎錦町二丁目会

役員を改選しました。

会　長　天内雄作

副会長　福田耕治

◎優別親興会

三月二十七日優別会館に地区の住民が集まり、会が発足しました。

会　長　渡辺政雄

副会長（兼会計）赤間実

企画部長赤間熊之助、同副部長高松均、生産部長谷口良夫、同副部長赤間信一、教育文化部長小野寺勝男、同副部長橋教一、同清水マサ、同塚田サダ、同西村とめ、厚生部長渡辺金一、同副部長袖田勝利　同高松ミヨノ、同赤間きみ

■係から

この欄へのご連絡を、さつそく戴きありがとうございました。

あなたの地区であつたこと、どんなことでもよろしいですから電話あるいは葉書でご連絡ください。

市民係

提案

湧きあがる力が社会を明るくする

私たちはロビンソン・クルーソーではない

ロビンソン・クルーソーは、絶海の孤島に漂流したとき、自分一人で生活し、なんでも一人でやらなければなりませんでしたが、そのかわりそこでは、何をしようと勝手でした。

しかし、ほかの人がその島に流れつき人口が二人になり、百人になり、万人になつたときには、島の秩序と生活を守るために、一定の規律が必要となり、ロビンソン・クルーソーもそれに従がわなければならなかつたでしよう。そんなときに思い出されるのが、グワム島に生き残つた二人の旧日本軍人の話です。

まして、大勢の市民が住んでいる現在の社会でお互いに勝手なことをしたら大変なことになるのは常識でも考えられます

いま留萌市が進めている街づくり村づくり運動は、明るい社会と楽しい家庭をつくることを目標としてお互いに力をあわせて行こうとしているのですが、暴力の追放ということも目標は同じで、社会を明るくしよう、家庭を楽しくしようというみんなの気持が湧きあがつてきたときこそ　暴力はその影をひそめてゆくのです

暴力をはぐくむ温床をとりのぞくことは容易なことではないと思いますが、悪い社会環境の浄化、不良文化財の追放街を明るくすることなどやるべきことはたくさんあります。

留萌市勢回顧表（十七回）

年号	年	史実
明治	三四	○第三次請願、鉄道敷設衆院で採択 ○小樽、稚内線就航（日本郵船会社の受命航路、四月から九月までは毎月二回往復とも留萌に寄港） ○水稲　八町四反　九七名 ○既田　十三町六反 新田　五反 既畑　千七百二十八町八反 新畑　千六百十二町八反 年度末耕地 田　十四町 畑　三千三百四十町八反
	三五	○日英攻守同盟なる。 ○二月　二級町村制を施行する（六十一カ村） ○四月　天売島沖にて難破船八十余隻　溺死二二〇名 ○四月　二級村制施行により戸長役場廃止 ○初代村長（九代戸長）三田村千瓢 ○村長伊藤孫右ェ門（二代村長）八月就任 ○七月　内務次官山県伊三郎、道庁事務官大塚貢、高岡道吉及び鉄道部長国沢熊長等来町視察。当地方の開発上築港の必要なことを認め　道庁拓殖費予算に計上されるに至つた。 ○第二次期成同盟会結成、築港予算の拓殖費計上と工事実現の促進に一層の猛運動を展開。 ○増毛町に土木派出所設置される。
	三六	○日本公債五千万円をロンドンで売却完了。 ○四月　小樽七五〇戸焼失 ○村長　伊藤孫右ェ門（二代村長） ○九月十八日市特別功労者故五十嵐億太郎の養父五十嵐綱治死去。青森県下北郡下風呂町佐賀庄五郎弟億太郎五十嵐綱治死去により家督相続 ○養蚕戸数　四三戸　収繭二石二斗四斤
	三七	○日露戦争起る。 ○十月　小樽、函館間鉄道全通 ○村長　伊藤孫右ェ門
	三八	○ロシアと講和なる。 ○村長　伊藤孫右ェ門
	三九	○南満州鉄道株式会社設立 ○ロシヤより樺太北緯五十度以南を領す。 ○鉄道国有法公布 ○十月　鉄道国有法により北海道炭礦鉄道を買収して官有とする。 ○村長　伊藤孫右ェ門 ○大和田炭砿開坑（斉藤和一により）
	四〇	○樺太庁を開く。 ○六月　札幌農学校東北帝国大学農家大学となる。 ○九月　旭川釧路間鉄道全通する。 ○村長　伊藤孫右ェ門　三月三十一日退職。 ○町長　石沢兵吾（一代町長） ○二月　留萌深川間鉄道起工 ○三月　留萌郵便局外国為替事務取扱開始。

道立留萌工業高校の設置

38年度開校

おなじみトリオがガッチリ結び

留萌・増毛・小平

若き世代に明日の夢をたくす

留萌市に道立の工業高等学校を設置しようと、留萌増毛、小平の三市町村が一緒になつて猛烈な実現運動にのり出しました。

留萌市では、三、四年前から、道立の高等学校をもう一校増設する必要があると、道内各市の状況を視察したり、詳細な資料を整えて検討を続けていましたが設置するには工業高等学校が最も適当であるとの結論に達しさつそく猛運動を進めたものです。

このため、本年の二月二十四日には、留萌市の代表者をはじめ、近隣の増毛町小平村の関係者が市公民館に集まり「道立留萌工業高等学校設置期成会」が万場一致で結成され、橋本期成会長（留萌市長）を中心に昭和三十七年度設置をめざして実現をはかることが決められました。

一方、留萌市婦人団体連絡協議会のご婦人たちも「私達ちもガンバロウ」とこの実現運動に一役買い、早くも道教委へ陳情をしたりたくさんの署名を市内のお母さんたちから集めています。

設置運動も、当初は増毛小平の協力を得ましたが、今後運動を進めながら、各町村に協力を呼びかけ、巾の広い一大実現運動を続けることになつています。

現在、北海道で工業高等学校のある所は

札幌、小樽、旭川、函館室蘭、釧路、苫小牧、滝川美唄の九市ですが、とくに旭川を除き道北地方には一校も設けられていません。

留萌市に工業高等学校を設置する大きな理由としてどんなことがあげられますか

それは大きくわけて四ツの理由がまずあげられます

一つは、留萌市に高等学校が一校よりないということです。

留萌市はいうまでもなく文化、経済　行政あらゆる面で留萌管内の中心地で、年々その進展にめざましいものがあります。

それなのに高等学校は一校しかありません。

しかも、本春の志願者数八百余名は、今後も年々増えて、昭和四十三年の一千二百二十五名をピーク（ヤマ）に当分減るなどとは予想もつきません。

とくに最近は、都市の高校へ入るという傾向から、羽幌地方などからの留萌高校志願者が増えていることも考えあわせると、現在すでに増級も限度にある留萌高校のほかに、ぜひもう一校新設する必要があるわけです。

二つには、留萌地方の産業を発展させるのにぜひ工業高校を留萌市に必要なことです。

道北地区は、旭川市を除き工業高校は一校もありません。

こうした面から考え、道北唯一の貿易港をもつ留萌市が、これを活用して背後の資源をもとに産業の高度化をねらうことは、この地域ばかりでなく全道的な視野からみても解決のせまられている課題です。

その時にあたり工業高校の果たす役割りは非常に大きなものがあります。

三つめは、中学校卒業生のなかでも農漁村の子弟対策として考えられることです

留萌市や留萌管内はいままで農漁業が占める産業人口は全体の半分にものぼりますが、最近これらの中卒者が道内、道外の工場関係へ転出するものが増えています。

これは高校へ入学したくとも狭き門のため入学希望を断念、さりとて技能を覚えたくともその学校がないために、就職している人が多いと思われます。

そこで、これらの希望者の希望をかなえるとともにさらには都市工業化への若き人材育成をはかることは極めて大切なことであるわけです。

最後に、留萌管内に占める文化、経済、行政あらゆる立場からみて留萌市に工業高校を設置することが適当なことです。

留萌市のほかに羽幌町も設置運動を別に進めているとの話も聞きますが……

羽幌町が運動を進めるという話は聞いています。

しかし同じ留萌管内であまり距離の遠くないお互いが別々に運動することはあまり結構なことではありませんから、ゆくゆくはお互いが納得のゆく話しあいの上一緒に手を結び、留萌地域の開発という広い視野で実現に進みたいと考えています。

また、現在の段階では、道の設置方針が未決定ですから、どこが有利ということはいえません。

ただ、さきほどから説明したことや、羽幌地方から留萌高校へ入学する生徒が増えていること、羽幌町の場合通学距離が遠いということを無視して集めた生徒数でさえも、留萌市を中心とした隣接町村の生徒数より少ないなどの事情を考え、わたくしたち留萌市民は、いたずらな噂にまどわされることなく、力のある限りをこの実現運動に注ぐべきでしょう。

弥生。春の遅い北国も、彼岸（春分の日）が過ぎる頃には、やがて春が訪れる家の内外を春らしく整理するのもこの月。子供をもつ家庭では学校の春休みを新学期に備え、勉強、体に気をつけたい。

早春の
草木が刻む
陽の時計
—芳衛

奥さまにも恩給

〃奥さまにも恩給を〃といつでも夢物語ではありません。三月末で受付が締切られる拠出制国民年金は、一か月百円から百五十円の保険料をかけると、おとしよりになつたり、事故があつたときに年金を受けるというものです。早く手続きを。

新入学児のしつけ

就学は子供の生活にとつて大きな転換です。このチャンスをうまくつかんで洗顔、歯みがき、食前の手洗い、着がえ、用便なども自分でキチンとやれるよう、また起床、就寝、食事　おやつ等も規則的にできるよう、入学までにぜひ身につけさせましょう。

春先きと成人病

冬から春先にかけては、新鮮な野菜が乏しく農村などでは、塩からい漬物や塩蔵物　米の過食などのため高血圧症、動脈硬化、心臓疾患などを誘発することが多い。また脂肪（とくに動物性）のとり過ぎや刺激物も気をつけたいものです。

はしかの予防

三月から五月にかけてが〃はしか〃の流行期。普段から子供の抵抗力を養うように注意するほかはしかにかかつた子供に近づけないことが大切です。とくに肺炎を併発したり、治つたあと結核や腎臓炎を起したりしますから、治療は医者にまかせましょう。

手紙の〃迷い子〃

家族の名前も表札に

転居したとか、あて先きが不完全なために、郵便物が目的のところへ配達されない〃迷い子郵便物〃が非常に多くなつてきています。

このため、郵便物が差出人に戻されたり、せつかくわかつても、たずねあたるまでに多くの手数と時間がかかり、配達が遅くなつたという経験が一度はなかつたでしようか。

こうした迷い子郵便物をお互いになくしたいものです。

◆町内会などの要所に番地札や案内図を掲示する。

◆各家庭でも必らず番地と世帯主、家族、同居人の名前を書いた表札を出しましよう。

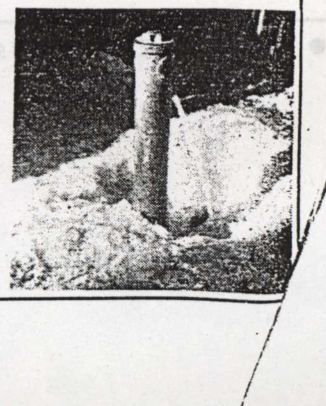
あて先きは、かい書でハツキリと都道府県名、町村名、丁目番地の順に、また「何々局区内」と配達局名も書き入れましよう。

うにしましよう。

またアパートや寮のほか同居人あての郵便物の受授が、とかく問題が起りますので、管理人や、同居先の方と連絡をとり、自分の表札や、受箱を作つて事故のないようにして下さい。

井戸が干あがるまでは、私たちは水の値打ちを全く知らない。

トーマンフラー



これじやア、私の家の水が出ないのも当り前だワ。

高台の主婦

共同の任務に対する共同の労働ほど、相対立する人々を融合せしめるのに役立つものはない。

ビスマーク

黄金団地親睦会の一斉除雪で

国保だより

四月は被保険者証（受診証）が更新になります。

国民健康保険の被保険者証は、四月中に全道一斉に更新されることになりました。

このため保険課では、被保険者台帳の整備を行なつていますが、調査もれもあるのではないかと思います

届出をしない場合は、この制度の保障を受けられず思わぬ病気で多額の医療費（国保では半額）を支払わなければなりませんから注意が必要です。

今度の保険証切かえは四月から実施される国民皆保険制度によつて、全国民が二重に保険へ加入していたり、必らずどれかの保険に加入するように行われる重要な意義もあります。

新しい保険証は市役所保険課の窓口で交付しますから、古い保険証と印鑑を持つておいで下さい。

なお、該当者には四月十日前にハガキで通知しますが、この通知がなくとも該当すると思われる方は、保険課で相談して下さい。

国民健康保険十一月中の受診状況

◎受診率一六四・四％（一人が一、六回お医者にかかつたことになります）

◎費用額　三〇二万円

◎一人当り費用額　一、二九〇円

（診療請求書が審査の為二カ月遅れで、到着するので十一月の分を発表します。今後色々な参考資料を掲載する予定です）

—保険係—

卒業、進学、就職期の郵便利用に　こんな注意を

◇転居届は郵便局へも

住所が変わつたとき、新旧の受持ち郵便局へ転居届を出すと、旧住所あての郵便物も、差出人に返らず、新住所に配達されて来ます

◆同居人あての郵便には肩書きを……

アパート、下宿、同居間借などするときは、必らず誰々方と肩書きを書くよう。

❖

❖

転出には異動証明　転入には住民登録

春は異動のシーズン

春は異動のシーズンです。転出、転入のときは、必らず十四日以内に、異動証明書を持つて住民登録の手続きをして下さい。

異動証明書と、住民登録は、わたくしたち市民生活の基本になるものです。あとであわてることのないよう、早めに済ませましょう。